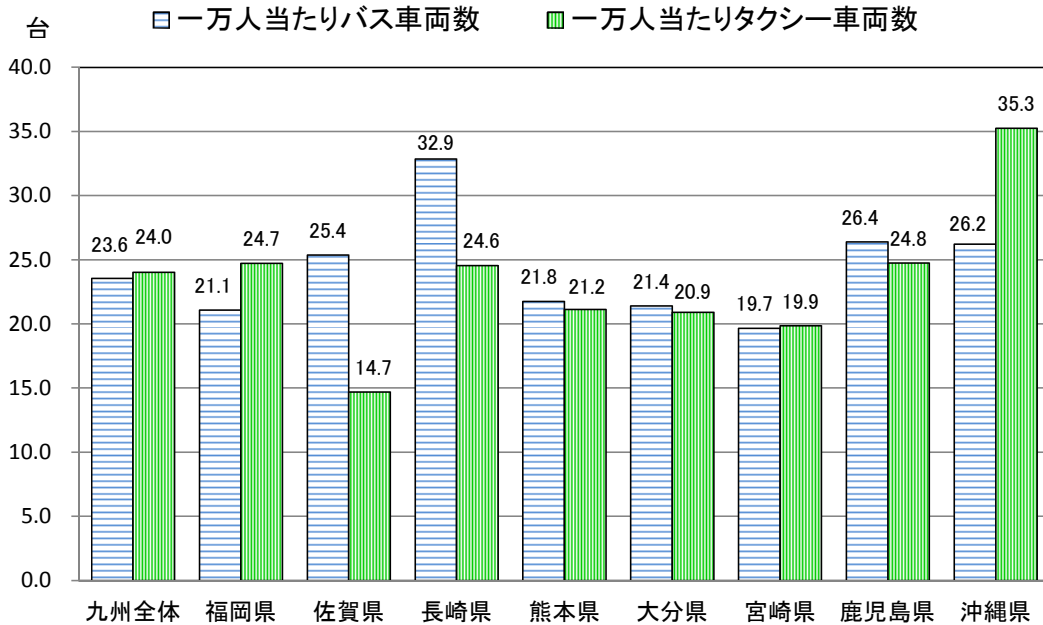


九州各県の一万人当たりバス、タクシーの車両数



解 説

【概要】

熊本県の平成29年度の乗合・貸切バス輸送人員は、32,050千人（乗合バス29,361千人、貸切バス2,689千人）となっており、平成14年度の49,973千人（乗合バス47,229千人、貸切バス2,744千人）に比べて大きく減少している。一万人当たり車両数を九州各県と比較してみると、バスでは長崎県、鹿児島県、沖縄県、佐賀県が多く、宮崎県、福岡県が少ない。タクシーでは沖縄県が突出して多く、佐賀県が少ない。熊本県はどちらも九州全体の数値に対して若干低くなっている。

○一万人当たりバス車両数
 $\text{自家用、営業用バス台数} \div \text{推計人口} \times 10,000$

○一万人当たりタクシー車両数
 $\text{タクシー車両台数（法人車両数} + \text{個人タクシー）} \div \text{推計人口} \times 10,000$

○指定自動車整備事業者
 自動車分解整備事業者であって、優良な設備、技術及び管理組織を有するほか、一定の検査施設及び自動車検査員を有し、地方運輸局長が指定した事業者をいう。

○一指定自動車整備工場当たりの保有車両数
 $\text{保有車両台数} \div \text{指定自動車整備工場数}$

| 資料 | 出 所 | 調 査 期 日 | 調査周期 |
|----|-----------------------|------------|------|
| *1 | 「自動車輸送統計調査」 国土交通省 | 平成29年度 | 毎月 |
| *2 | 「交通関連統計資料集」 国土交通省 | 平成30年3月31日 | 毎年 |
| *3 | （一社）全国ハイヤー・タクシー連合会 資料 | 平成25年3月31日 | 毎年 |
| *4 | 「交通関連統計資料集」 国土交通省 | 平成25年3月31日 | 毎年 |